

平成
20年度

行政評価結果を公表します

市では、これまでの活動をふりかえりながら、限られた予算の使い方とその結果(成果)を明らかにし、より良いサービスを効率的に提供していくため行政評価に取り組んでいます。

評価対象施策数 68施策 評価対象事業数 564事業※

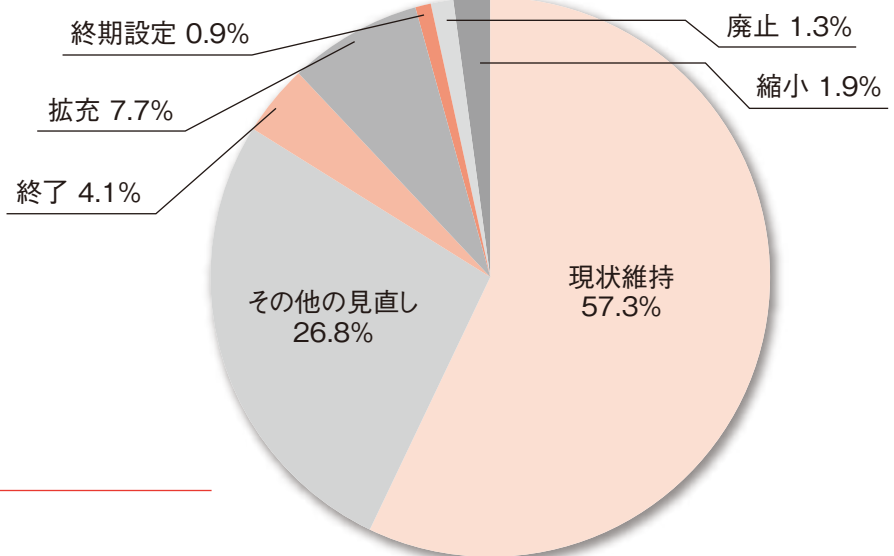
※継続事業…535事業、新規事業…19事業、補正予算事業(新規)…10事業(12月補正まで)

事務事業評価結果

◆継続事業

方向性	事業数
現状維持	307
その他の見直し	143
終了	22
拡充	41
終期設定	5
廃止	7
縮小	10
計	535

◆継続事業評価結果



●「拡充」とした主な事業

新幹線建設推進事業
男女共同参画推進事業
AED推進事業(自動体外式除細動器設置事業)
健康診査事業
特定健康診査等事業
認知症高齢者見守り事業
マイバッグ利用推進事業
環境学習推進事業
耕作放棄地復旧活動推進事業
歴史観光立市推進事業
小学校施設等耐震化事業
中学校施設等耐震化事業
教員補助員派遣事業
体育文化センター運営管理事業

●「縮小」とした主な事業

安全運転講習事業

●「終了」とした主な事業

公共交通体系整備事業
老人保健事業
障害者ファミリーサポート支援事業
都市交流型農業振興事業
一般雇用促進事業
交通安全施設整備事業(小路口第一踏切整備)
私立幼稚園入園料補助金

●「終期設定」とした主な事業

工業用水道拡張事業

●「廃止」とした主な事業

就業支援事業
安全・安心住まいづくり支援事業

◆新規事業

方向性	事業数
採用	19
不採用	0
計	19

●事業効果などから新規事業として採用した主な事業

水資源保全調査・解析業務委託
市史編さん事業
国体推進事業
電子申請システム推進事業

■企画政策課(内線223)

●各事業の評価表は、市役所1階の情報コーナー、各住民センターおよび市ホームページで公表しています。

平成21年4月から受付・検針・収納などの料金業務を民間委託します



上下水道事業の経営健全化・効率化、お客様サービスの向上を目指し、現在、水道局職員が行っている業務のうち、受付・検針業務などを民間会社に委託します。市民の皆さんのご理解とご協力をお願いします。
なお、受付などの業務は、これまでどおり水道局庁舎1階で行います。



受託業者

福岡市博多区那珂5-3-13
フジ地中情報株式会社 九州支店

上下水道施設の維持管理、水質管理、工事関係業務は、引き続き水道局で行います。

なお、個人敷地内、公道上のすべての水道漏水通報受付および修繕、下水道施設のつまりなどによる通報受付および修繕業務は、昨年4月から大村市給水工事センターが24時間体制で行っています。



大村市給水工事センター ☎543169

■水道局業務課 ☎541116

地球温暖化対策実行計画に基づく温室効果ガス排出状況を公表します



市では、地球温暖化の防止を図るため、市の事務・事業で発生する二酸化炭素などの温室効果ガス排出量を基準年度（平成16年度）比6.2%削減を目標とする「大村市地球温暖化対策実行計画（第2期）」を策定し、排出抑制の取り組みに努めています。

平成19年度に市の施設から排出された温室効果ガス排出量を計画に基づき公表します。

温室効果ガスの排出量

24,276.6t-CO₂（基準年度比 8.36%増）

ガス別の排出割合

■二酸化炭素 94.4% ■一酸化二窒素 4.4%
■メタン 1.2%

排出量算定項目の状況

基準年度と比較して増加した項目…

ガソリン、LPG、天然ガス、都市ガス、電気使用量、公用車走行距離、一般廃棄物焼却量、廃プラスチック焼却量、下水処理量

基準年度と比較して減少した項目…灯油、軽油、A重油

結果の分析

清掃センターで処理するごみに含まれるプラスチック類の焼却に伴う温室効果ガス排出量の増加(9.7%)や、施設拡充、温水の影響などによる電気使用量増加に伴う排出量の増加(5.5%)などが、市立病院などのA重油使用量減少に伴う排出量減少(△7.8%)などを上回り、結果として、基準年度比8.36%の増加となりました。

今後の対策

この計画では、家庭や事業所などから排出される一般廃棄物の量なども算定の対象となっており、温室効果ガス排出量の削減には、ごみの減量化と分別回収も大変重要になります。

今後も、市の施設での節電や各種燃料使用の節約などに取り組む一方、家庭や事業所などにおける節水やごみの減量化・分別の徹底などを一層推進していきます。

皆様のご協力をお願いします。

■環境保全課（内線142）